

平成 29 年度 アゼンブリ川 プロジェクト申請書

| | |
|----------------|--|
| プロジェクト名 | 小学生に救急救命処置を学んでもらおう |
| 主な活動場所 | <input type="checkbox"/> 学内 <input type="checkbox"/> 病院内 <input checked="" type="checkbox"/> 学外 |
| 担当教員 | [所属・氏名] <hr/> 医学部臨床医学総論 飯塚成志 |
| 内 容 | [プロジェクトの概要] 名古屋市教育委員会との連携のもと、小学生に土曜日、自由参加でさまざまな学習をさせる取組（土曜プログラム）の1つとして、救命講習を行います。内容や進め方についても学生に考えてもらいます。 |
| | [具体的な活動内容] BLS（一次救命処置）を中心とした救命処置法をまず確認・復習します。その上で小学生たちに必要な救命の知識は何か、を考え、提供できるプログラムとその内容を検討します。期間内に2回程度、小学生を対象とした救命講習会<7月8日・15日（土）>に参加します。 |
| | [活動に参加することで得られるスキル（社会人基礎力）] 教えることにより、BLSを十分理解できます。また小学生に必要な一次救命処置の知識・技術は何か、と考えお互いに議論することから、救命現場では単なる知識や技術以上に重要なことがあることを学べます。数名単位の小学生をコントロールし、指導の難しさも理解できるものと思います。 |
| | [受け入れチーム数] ※ 5～8名／1チーム <div style="text-align: center;"> _____ 2 _____ チーム 【プロジェクト全体で _____ 12 _____ 名】 </div> |
| | [活動を予定している時間帯や日付など] 前期月曜 14時40分から数回打ち合わせ。小学生を対象とした救急救命講習会（7月8日・15日）。講習会には少なくとも1回の参加が必須です。 |
| [その他] | |